



2017年5月12日

各 位

会 社 名 あすか製薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山口 隆
(コード番号 4514 東証第一部)
問 合 せ 先 経営企画部長 小林 秀樹
(TEL. 03-5484-8366)

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、本日「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」を開示いたしました。そこには、個別業績については開示を省略いたしましたが、当事業年度の個別業績が、前事業年度の実績値との対比においてその差異が開示基準に達することとなりましたのでお知らせいたします。当社は、当該期間に係る個別の業績予想を公表しておりませんので、対比につきましては、前事業年度の実績値との比較になっております。

記

1. 平成29年3月期(通期) 個別実績と前期実績値との比較

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (平成28年3月期) (A)	百万円 39,528	百万円 869	百万円 1,229	百万円 404	円 銭 14.38
当 期 実 績 (平成29年3月期) (B)	44,978	1,577	1,787	2,766	99.00
差 額 (B-A)	5,449	595	557	2,361	
差 額 率 (%)	13.8	60.6	45.3	583.6	

(注) 表示方法の変更に伴い、平成28年3月期の営業利益を869百万円から982百万円に修正しております。

2. 差異の理由

当該年度の売上高は、前期から54億4千9百万円増加し、449億7千8百万円(前期比13.8%増)となりました。利益面では、製品承継等に伴う減価償却費の増加、開発候補品導入等による研究開発費の増加を受けて、販売費及び一般管理費が前期を上回ったものの、売上が順調に拡大したことにより、営業利益15億7千7百万円(前期比60.6%増)、経常利益17億8千7百万円(前期比45.3%増)といずれも増益となりました。当期純利益につきましては、川崎研究所における環境対策費用等12億6千万円を特別損失に計上したものの、福島県からの補助金収入25億5千8百万円を特別利益に計上したことから27億6千6百万円(前期比583.6%増)と大幅な増益となりました。

以 上